



玄関の軒先には懸樋が垂れ下がり、静かな雨の降る日の風情もまた一興。設計やインテリアコーディネーターの磨かれたセンスや、自社専属大工の確かな技術が、何よりも顕りになる

オリジナルの塀が重厚感を演出。
わびさびを知り尽くした家づくり



飾り過ぎない床の間は、Sさんの心落ち着く場所。生活のしやすさを一番に考える三上代表の提案に絶大な信頼を寄せると



家のまわりの豊かな自然を満喫できるように、お風呂やトイレにも窓を設置。ゆったり広々と、造作家具でシンプルに。[ハウスランド社]の家づくりはどこまでも丁寧

「要らないものは置かずに、必要なもの、好きなものだけを置くようにしています。早く言えば、老い支度ですけれどね」なんて明るく笑うSさん。「ここは環境がいいんですよ。空気が綺麗だし、風も冷たいし、畑もある。外出していても、すぐに帰らなくなるますね」と話しながら、あらためて、わが家を愛おしそうに眺める。Sさんと息子さんの愛情とこたわりが詰まった家は、ご主人にとっても誇らしい住まいに違いなし。

時間とともに深みが増すのを
愉しむのが「風のくら」流



料理で季節の旬の味わいをいただくように、生活のなかでも四季の移り変わりを感ぜながら暮らしたいというSさん。リビングには、大胆に活けた大ぶりの木の枝がスポットライトに浮かび上がり、キッチン

の前には、また蕾の寒椿が一輪、そらと飾られるなど、ギャラリーのような空間演出が、古民家スタイルの家にお似合いだ。



西洋漆喰と無垢の木の家づくり
やすらぎのモデル住宅公開中！
古民家スタジオ「風のくら」

美しい自然が息づく広大な敷地に建つ「ハウスランド社」のモデル住宅「風のくら」。ここでは、和洋のデザインセンスを調和させた広い土間を持つ「現代版の古民家」。古民家風の家をお考えの方、必見です。

お話しに出かけた
展示場はこちら



段下のスペースもパントリーや取っ手として有効利用。シンプルな空間づくりに大きく役立っている



2階は息子さんの生活スペース。本格的なDJブースの部屋など、テーマ別に空間を使い分けて



階段横の格子状の手すりは、息子さんのお気に入り。取り取りの窓から差し込む光がアンタルジュー



時間が経つほどに味わいが深まる。
プレミアムな佇まい

「自然の木の家は、時間が経つほど味わいが出るもの」と三上代表。夏は涼しく、冬は温かい住まいが完成



日本の美意識を強く感じさせる造りながら、西洋文化やアジアンテイストの素材や家具とも個性がいいのは、古民家スタイルだからこそ

新築なのに懐かしい雰囲気
古民家スタイルに大満足！

「ハウスランド社」が提案する「風のくら」は、和洋の家づくりがセンス良く織り交ざった現代風古民家だ。西洋漆喰と浮造り仕上げの小国杉を中心に使用し、あちらこちらに手の込んだオリジナルの造作家具が配され、室内の景観さえも楽しませてくれる。

玄関から入って正面にあるビュウチャイウィンドウ。大きな窓ガラスの向こうでは、裏庭の燈りの木が風にそよぐ。その隣には、この家で息子さんのお父さんをお慕いするリビングダイニング。三方にある窓から外を見渡せるため解放感があり、緑の匂いに乗せた風が吹き込むのも心地いい。

息子さんのお気に入りには、天井の梁に張りめぐらせたガイシ。昔の家には結構あるんですけど、レトロな雰囲気もいいですね」と息子さん。他にも好きな場所を挙げると切りがないと、すっかり満足げた。一方、Sさんのお気に入りには、以前に比べて、とても動きやすく、機能的にも便利になったというキッチン。「キッチンで料理しながら、あちらこちらの窓から緑を眺められるのが気持ちいい」と目を細める。

COMPANY DATA
株式会社 ハウスランド社
福岡県春日市天神山2-453
TEL 092-555-5530
www.h-land.jp
詳しい情報は00ページに掲載